

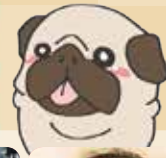
KiHo



広報きほう

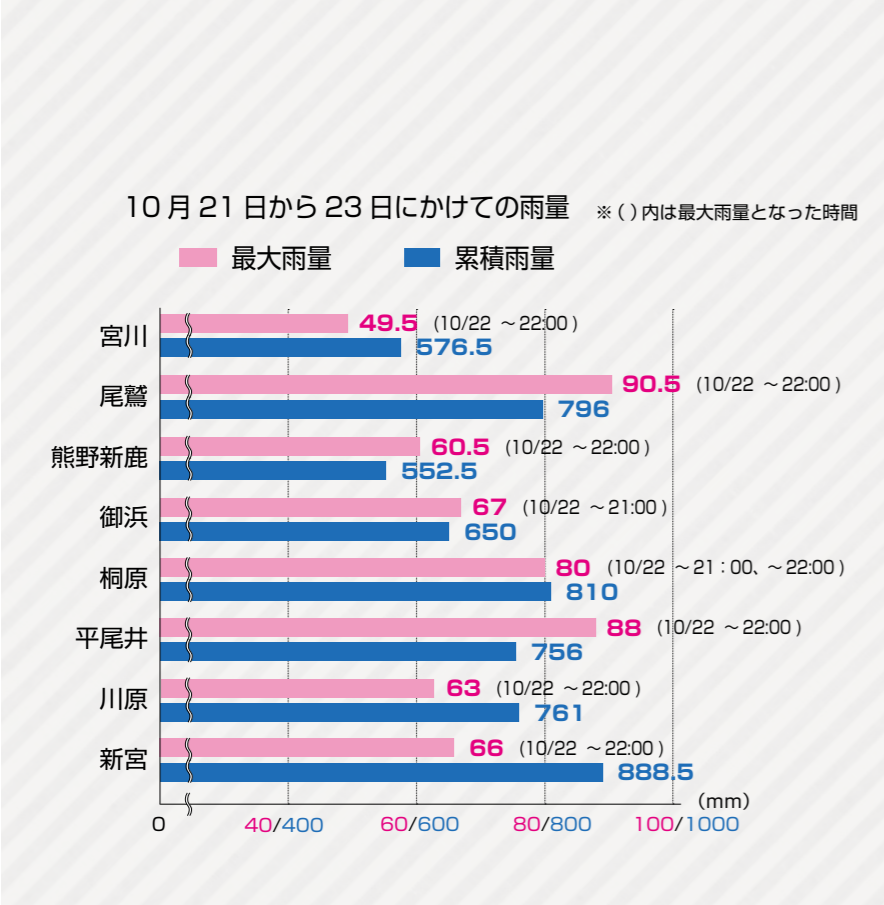
Public Relations Kiho 2018 vol.144

1月号



257の笑顔が大集合！
ワンダフルな一年に
なりますように★





01. 道路が大きく陥没した成川地区の町道七滝線。02. 河川の増水により堰（せき）が崩れた相野谷川。03. 民家の近くでも土砂崩れが発生。04. 飯盛地区では浸水被害が発生。

台風第21号により町内各地で被害が発生

改めて風水害への備えを

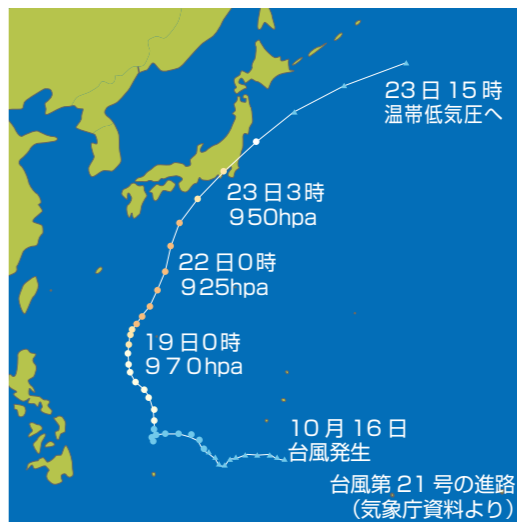
10月16日に発生した台風第21号は、「超大型」で「非常に強い勢力」の台風に成長し、23日午前3時ごろに静岡県御前崎市に上陸しました。本州南岸に停滞する前線と台風本体の雨雲により、西日本から東北地方までの広い地域で大雨となり、全国各地で記録的な豪雨を観測しました。当町においても、大雨による家屋の浸水被害が136棟、また、土砂災害、田畑の冠水などの被害が発生しました。

台風の概要

台風第21号は、10月16日にミクロネシア南部で発生し、20日時点で、強風域が半径800km以上の「超大型」台風となりました。

さらに、21日7時時点で、中心付近の最大風速が44m/s以上の「非常に強い勢力」の台風に成長しました。

その後、近畿地方や東海地方を暴風域に巻き込みながら速度を上げて東海沖を進み、23日午前3時ごろに静岡県御前崎市付近に上陸。関東地方を通過し東北沖へ抜け、23日15時に北海道の東で温帯低気圧に変化しました。



記録的な雨量

平成3年以降の台風で初めて超大型の状態の上陸した台風第21号は、本州南岸に停滞する前線および台風本体の雨雲により、西日本から東北地方にかけて大雨となり、特に台風からの湿った風がぶつかる紀伊半島の和歌山県、奈良県、三重

県を中心に24時間降水量が400ミリ前後の大雨となりました。

また、和歌山県新宮市では48時間の雨量が888.5mmとなる観測史上1位の雨を記録しました。

紀宝町内では、1時間降水量（最大値）が平尾井、相野谷で88mm、累計雨量（最大値）が桐原で810mmを記録しました。

なお、三重県内において、伊勢市および玉城町が災害救助法および被災者生活再建支援法が適用される被害となり、玉城町から応援要請があったため、紀宝町から特別参加員4名を派遣し、家屋被害調査および被災者支援業務にあたりました。

136棟の家屋が浸水被害に

大雨による河川水位の上昇や浸水などの影響から、22日23時10分には、紀宝町全域の5、3町43世帯に避難指示を発令し、

ピークとなる23日午前0時20分には、78世帯128人が避難しました。今回の記録的な大雨により、町内各地で浸水被害が発生し、73棟の家屋が床上浸水、63棟の家屋が床下浸水の被害を被ったほか、井田上野地区、神内地区では約1400件が停電し、農地への土砂の流入、道路の冠水、土砂災害などが発生しました。

こうした被害を受け、町では道路や施設の復旧、被災者の支援のために補正予算として約4億円を計上し一日も早い復旧に向けた取り組みを進めているほか、県や国への要望を行っています。

台風第21号により被災した家屋の件数

地区	被害状況		
	床上浸水	床下浸水	計
鵜殿	0	3	3
井田	1	14	15
神内	20	14	34
成川	38	22	60
鮎田	3	3	6
高岡	8	1	9
大里	3	2	5
平尾井	0	1	1
桐原	0	3	3
計	73	63	136

台風第21号対応の経過（概要）

10月19日(木)	8:30	タイムライン開始開始（立ち上げ）
10月20日(金)	8:30	タイムラインLV2（準備）に移行
10月21日(土)	15:33	大雨（土砂）警報発表 災害対策本部設置 タイムラインLV3（警戒）に移行
10月22日(日)	19:50	相野谷川高岡水位が第一避難判断水位（3.48m）に達したため、高岡地区（向清水団地）に避難勧告発令（8世帯11人対象） タイムラインLV4（行動）に移行
10月22日(日)	21:25	相野谷川高岡水位が第一避難判断水位（3.48m）より下がったため、高岡地区（向清水団地）の避難勧告解除
10月22日(日)	9:28	波浪警報発表 暴風警報発表
10月22日(日)	13:22	高岡地区（向清水団地）（8世帯11人）避難勧告発令
10月22日(日)	17:20	高岡地区（向清水団地）（8世帯11人）避難指示（緊急）発令
10月22日(日)	18:40	高岡地区（向清水団地）以外（109世帯189人）避難勧告発令※相野谷川水位基準到達（4.46m）
10月22日(日)	18:45	土砂災害警戒情報発表 高岡地区以外の町内全域（5,226世帯11,047人）避難勧告 発令
10月22日(日)	18:55	高岡第1陸閉鎖
10月22日(日)	19:10	高岡第2陸閉鎖
10月22日(日)	19:17	大里陸閉鎖
10月22日(日)	19:39	鮎田西陸閉鎖
10月22日(日)	19:40	高岡地区向井清水団地以外（109世帯189人）避難指示発令※相野谷川水位基準到達（5.44m）
10月22日(日)	19:48	弁慶橋陸閉鎖
10月23日(月)	23:10	高岡地区以外の町全域（5,226世帯11,047人）避難指示 発令
10月23日(月)	5:00	土砂災害警戒情報 解除
10月23日(月)	7:05	大雨・洪水警報 解除
10月23日(月)	8:00	タイムラインLV解除（タイムライン継続中）
10月23日(月)	8:06	大里陸閉鎖 再開
10月23日(月)	8:40	鮎田西陸閉鎖 再開
10月23日(月)	8:58	弁慶橋陸閉鎖 再開
10月23日(月)	9:15	町内全域に発令していた避難指示を解除
10月23日(月)	9:47	暴風警報 解除 災害対策本部 廃止
10月23日(月)	11:44	波浪警報 解除
10月24日(火)	15:19	高岡第1陸閉鎖、第2陸閉鎖 再開
10月24日(火)	8:30	紀宝町災害ボランティアセンター 開設
10月25日(水)	21:27	大雨（土砂）警報発表 災害対策本部設置
10月25日(水)	6:53	大雨（土砂）警報解除 災害対策本部 廃止
10月31日(火)	17:15	紀宝町災害ボランティアセンター 閉所（実績活動件数17件、活動人員71名）

被害を最小限にとどめるために

教訓を活かし、次に繋げる

今回の台風第21号においては、浸水被害などが町内各地で発生しました。自然災害において被害をゼロにすることは非常に困難ですが、町や各団体では紀伊半島大水害の教訓を元に、被害を最小限にとどめるための取り組みを進めています。これまでの教訓を活かし、次に繋げていくためにも、災害時に活動された団体の方などに取り組みの内容や今回の体験談などのお話を伺いました。



きのした ききお 木下 起査央さん (浅里)

浅里区長。地区タイムラインに基づき、避難所の開設や避難の呼びかけなどを行いました。

お茶会の話題にタイムラインの話題が出るようになった

6年前の紀伊半島大水害では、浅里地区は大きな被害を受け、その教訓から、地域版タイムラインを作りしました。その結果、大雨が来る前に避難所の開所や住民への周知を行い、人によっては区域外に避難しました。地域の取り決めとして、避難所にはお弁当を持っていくことや下着を余分に用意して避難するようにしています。

あと、お年寄りが集まってお茶会をするときに、タイムラインの話題が出るようになってきたことで、防災意識が浸透してきたと感じています。

まだ完全にはタイムラインのとおりを実施できていない点もあり、まだまだしつこいぐらいに声に出していく必要はあると思います。なにより早く準備をして早く逃げるのが一番大事。何もなければそれでいいと思っています。



きゅうほら しょうさく 久原 章作さん (成川)

町災害ボランティア・コーディネーター連絡会会長。ボランティアセンターの運営にあたられました。

ボランティアの基本はお互いに助け合う気持ち

23日にボランティアセンターの立ち上げを決定、24日はニーズを把握し、その日の昼から活動を始めました。31日の閉所までに、土砂の除去や家具の運搬、泥の除去など17件の要望に対し、のべ71名の方に活動していただきました。

6年のうちに高齢化が進み、また若い人たちが仕事などで忙しく、ボランティアに参加できる方が減ってきていることで、どうやって増やしていくかが今後の課題です。ボランティアの基本は、昔の助け合いの精神で、ひとりではできないことをお互いに助けあうことだと思っています。

コーディネイトにあたっては被災した方と、ボランティアの双方の気持ちを汲み取り、大事にしないとベスタマッチングはできないと思います。これからも気持ちを大事にして活動を行っていききたいと思います。



むかい おさむ 向井 治さん (井田)

紀宝町消防団団長。消防団を指揮し、危険箇所のパトロール、避難誘導などの活動を行いました。

100回逃げて無駄になっても101回目も逃げる気持ちを

今回の台風第21号では、第1分団から第4分団までの消防団が出勤し、パトロールや道路警戒、避難誘導などの活動をしました。タイムラインによってピーク時には消防団も安全な場所へ避難することになり、消防団員への安全を考えてもらったことは大変ありがたいと思います。また、住民の方々も紀伊半島大水害以降、早めに避難してくれていると感じています。

今後は消防団もレベルアップしていく必要があると感じていますし、団員にも言っていますが、住民のみならずにも、まずは自分助からないと周りを助けられないので、100回逃げて100回無駄になったとしても、101回目も逃げる気持ちを持ってもらいたいと思います。



はら しやうごう 原 章三さん (大里)

自主防災組織連絡協議会会長。早期避難の呼びかけ、避難所の開設など自主防災活動に尽力しました。

世代の垣根を越えた協力体制を作っていきたい

大里地区では地域版タイムラインを作ったことで、台風が来る前に、体の不自由な方や要介護者などを施設に送ったり、明るいうちから避難してもらったことが、結果的によかったと思います。

雨や風が強いときに避難するのは危険もあり、一人暮らしだと不安になります。特に今回は夜に雨足が強かったため早めの避難が大事だと改めて思います。

今回の台風では田んぼが砂で埋まったほか、親水公園でも大きな被害があり、今後は内水対策も考えていく必要があると感じました。地域の高齢化が進んでおり、世代の垣根を超えたコミュニケーションを作り、中学生も参加する防災教育を進め、災害時には大人だけでなく、子どもたちにも協力してもらえよう取り組みたいと思います。



やまぐち きやういち 山口 拒一さん (成川)

飯盛地区在住。今回の台風第21号では自宅が床上40cmの浸水被害に合いました。

気づいたときには玄関まで水がきていました

20年ほどこの家に住んでいますが、浸水したのは6年前の災害以来2回目です。

今回の台風では急に水位が上がってきて、気づいた時には玄関まで水が来ていました。その後もどんどん水位が上がってきたため、2階に避難しましたが、床上40センチほどの高さまで浸水しました。

今後の浸水対策として、一階にあまり物を置かないようにすること、床を拭けるように足つき家具にすること、また、壁に直接棚を取り付けようと考えています。

また、今回も災害ごみの対応があったのは大変助かりました。行政にはソフト面とあわせて河川の改修などハード面の整備も進めていただければと思います。

風水害に備えて家庭版タイムラインを作っておきませんか

台風をはじめとした風水害は、事前にある程度は準備や心構えができます。日ごろから風水害に備えて家庭内で話し合い、事前に準備しておくことや、どのような状況になればどこに避難するかなど、それぞれの状況に合わせて、行すべき対策を時系列にまとめた家庭版タイムラインを作ってみませんか。

なお、災害時には平常心ではいられないことが多く、そのため、当たり前のこともチェックリストに控えておくことで役立ちます。

家の周りを確認

風水害に備えて、家の周りを確認し、雨どいや溝にゴミなどが詰まっていれば掃除しておきましょう。また、風で飛ばされる恐れのあるものは、事前に家の中に入れておくか、固定しておきましょう。

緊急連絡先

個人の連絡先だけでなく、会社や学校など、非常時の連絡先をまとめておくのは非常に重要です。万が一の状況に備え、紙などのアナログデータで持っておくと安心です。

情報収集

テレビやラジオ、インターネットなどで気象情報には十分に注意しましょう。防災行政無線などによる現場からの呼びかけをしっかりチェックしましょう。

停電対策

普段、当たり前のように使っている電気が突然使えなくなると、非常に不便な状態となります。非常時に備え、懐中電灯や携帯ラジオのほか、携帯電話、スマホの充電器なども用意しておくことで安心です。

避難の準備と注意点

いざ避難をしようと思っただけから荷物準備していたのでは間に合いません。すぐに避難できるように事前に一つのカバンなどにまとめて置いておくのが望ましいです。また、避難所には、食事も野菜、毛布なども持っていくようにしてください。

靴は、ひもでしめられる運動靴を履いてください。はだしや長靴は危険です。また、暗くなってからや雨風が強くなってきたら、浸水が始まるまでの避難は、大変危険ですので、できるだけ安全で明るいうちに避難するように心がけましょう。

「サポート会員講習会」受講生募集 !!

紀宝町ファミリーサポートセンターでは、子どものことを中心として、食生活、遊び、看護等について学ぶことができる講習会を開催します。この講座をすべて受講すると、サポート会員として活動することができます。ご自身の子育てはもちろん、お孫さんを預かる時にも役立てていただけます。サポート会員になりたい方、子育てを応援してみようと思われる方は、ぜひ受講してください。

【紀宝町ファミリーサポートセンターとは】

紀宝町ファミリーサポートセンターとは、子育てを助けてほしい人（依頼会員）の要望に応じて、子育てのお手伝いができる人（サポート会員）を紹介し、地域で子育てをサポートしていく会員組織です。サポート会員は、有償でサポート活動を行います。
▶詳しくは、紀宝町ファミリーサポートセンター（☎32-4688）までお問い合わせください。

- ◆対象者 紀宝町に在住の20歳以上の方
- ◆受講料 無料
- ◆申込締切日 1月15日（月）まで
- ◆申込先 紀宝町ファミリーサポートセンター（子育て支援センター内）

講習会の日程

月/日	場所	時間	講座内容	講師（敬称略）	No
1月20日 （土）	保健センター 2階 活性化ホール	9:00～10:00	ファミリーサポートセンターの概要とオリエンテーション	町ファミリーサポートセンター アドバイザー 淡海 順子	①
		10:00～12:00	子どもの体の発育と小児の病気	町顧問（医師） 二村 昭	②
		13:00～14:30	子どものあそび	町統括保育所長 上野 直美	③
		14:30～16:00	安全に預かるために	町ファミリーサポートセンター アドバイザー 淡海 順子	④
1月21日 （日）	保健センター 2階 活性化ホール	9:00～14:00	子どもの栄養と食生活 産後の栄養・食育 ※準備物：エプロン・三角巾	町管理栄養士 畠 博子	⑤
		14:30～16:00	社会で子どもを育てるために ～親支援を広げる～	町ファミリーサポートセンター アドバイザー 淡海 順子	⑥
2月3日 （土）	保健センター 2階 活性化ホール	9:00～12:00	子どもの暮らしとケア・小児看護 産後の健康	町保健師 峪中 千尋	⑦
		13:00～16:00	子どもの発育と発達 ～障がいのある子どもの預かり～	通園めたか園長 下口 公未佳	⑧
2月4日 （日）	保健センター 2階 活性化ホール	9:00～12:00	子どもの安全と事故 乳幼児救急法 ※修了証が交付されます	熊野市消防署紀宝分署	⑨
		13:00～16:00	事業を円滑にすすめるために	町ファミリーサポートセンター アドバイザー 淡海 順子	⑩

※講座は、4日間の受講を原則としますが、この事業ならびに講座に関心があり、一部受講を希望される方の参加も受け付けます。
※申込者多数の場合は、サポート会員希望者を優先させていただきます。
※都合により内容等を変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。
※平成30年度より家事援助を開始予定です。

子育てを、地域で支えていけるように♪

この講習会は、子育てに関するいろいろな知識、情報が学べます。ご自身の子育て、お孫さんを預かる時等にも役立てていただける内容です。子育てを、地域のみんなで支えていけるよう、この機会にぜひ受講してください。地域の子育て支援者としてサポーター登録していただきますよう、よろしく申し上げます。



町ファミリーサポートセンター
アドバイザー 淡海 順子

期間は平成30年1月22日から6月30日までを予定

踏切拡幅工事に伴う終日通行止めのお知らせ

広報きほう11月号でもお知らせしましたが、鵜殿地区の鵜殿小学校前踏切（100円ショップテコ横の踏切）を約3m拡幅する工事の日程が決まりましたので、改めてお知らせします。



工事箇所、バス路線図

【工事区間】 町道成川鵜殿線 鵜殿小学校前踏切付近

【規制内容】 全面通行止め（終日）

※歩行者、自転車、車両全てが通行できません。

【通行止期間】

平成30年1月22日（月）～6月30日（土）

▶詳しくは役場産業建設課（☎33-0336）までお問い合わせください。

通行止めに伴い町民バスを迂回運行します

今回の工事に伴う通行止め期間中、上記のとおり紀宝町民バス「浅里鵜殿線」、「紀南病院線」において、上中野踏切を通るルートで迂回運行を行います。そのため、臨時的に「ヤマモク前」バス停を上記の路線図のとおり、なかよし広場前に移動します。

また、迂回運行により、タイヤの乱れなどが予想されますので、ご注意ください。

▶詳しくは役場企画調整課（☎33-0334）までお問い合わせください。



拡張工事を行う鵜殿小学校前踏切

紀宝町・御浜町・熊野市内の公立小中学校が対象

小中学校講師等の登録希望者説明会を開催

平成30年度紀宝町・御浜町・熊野市内の公立小中学校の講師等の登録を希望する方を対象に、任用・勤務条件等に係わる説明会を次のとおり開催します。

【日時】 1月21日（日）

午後2時から（受付：午後1時30分から）

【会場】 御浜町役場 3階くろしおホール

【対象】 平成30年度に熊野市・御浜町・紀宝町内の公立小中学校への講師等の採用・任用に関して登録を希望する方

【募集職種】 講師、養護助教諭、事務補助員、学校栄養補助員

※採用の有無・採用人数等は説明会以降に決まります。

【勤務形態】 常勤・非常勤

【資格】 小学校教諭普通免許状、中学校教諭普通免許状、養護教諭免許状、栄養教諭免許状、栄養士免許状のうちいずれかを有する者（平成30年3月末取得見込みも可）

※事務補助員は上記の免許は不要です。

【必要書類等】

・講師等登録希望の方は、1月9日（火）から19日（金）まで（土・日を除く）の期間に、町教育委員会にて登録関係書類一式を受け取り、必要事項を記入し、必要部数を揃えて説明会にご持参ください。

・必要書類の郵送を希望する方は、送り先の住所・名前を明記したA4封筒に、205円切手を貼って、町教育委員会へお申し込みください。

▶詳しくは、町教育委員会（☎33-0341）までお問い合わせください。

がんは早期発見すれば、90%以上が治ります

胃・前立腺・大腸・乳・子宮頸がん検診を実施

【検診日】 2月7日（水）

【検診場所】 大里多目的集会施設

【申込期間】 2月1日（木）まで

検診内容	受付時間	定員	料金
◆ 胃がん *前夜9時以降は何も食事をしないでください *多少の水、お茶は飲んでかまいません	午前8時30分～10時	40人	40歳～69歳…500円 40歳未満…1,400円
◆ 前立腺がん *採血による検査です	午前8時30分～10時	50人	40歳～69歳…500円 40歳未満も同額
◆ 大腸がん *申し込まれた方には問診票と容器を送付します *便秘薬を使用されても検診は可能です	午前8時30分～10時30分 午後1時30分～3時	なし	40歳～69歳…200円 40歳未満も同額
◆ 乳がん（マンモグラフィ検査） *マンモグラフィは40歳以上の方が適しています *バスタオルを持参してください	午後1時30分～3時	37人	40歳～69歳…1,500円
◆ 子宮頸がん *子宮入り口部分にできる「子宮頸がん」を採取器具で細胞をこすり取って調べます	午後1時30分～3時	50人	20歳～69歳…500円 20歳未満…1,000円

- ※ 町が行う各がん検診の受診回数は、1人あたり年1回とさせていただきます。（予約が必要です）
- ※ 胃に病気がある方や、過去に胃の手術を受けた方は、集団検診は控え医療機関でご相談ください。
- ※ 乳がん・子宮頸がん検診は、指定の医療機関でも受診することができます。ぜひご利用ください。
- ※ ペースメーカーなどの人工物が入っている方は乳がん（エコー）検査を受けてください。
- ※ 「乳・子宮頸がん無料クーポン」をお持ちの方はご持参ください。

70歳以上の方は
全ての検診が無料

▶詳しくは、保健センター（☎32-3700）までお問い合わせください。

みなさんの意見を募集します

町地域水道ビジョン(案)パブリックコメントを実施

町では、町の水道を取り巻く状況を分析し、目指すべき将来像を描き、その実現のための方策を定める「紀宝町地域水道ビジョン」の策定を現在進めています。

このビジョンは2018年度から2032年度までの15年間を計画期間として、水道事業の目指す基本理念・目標を作成するものです。

このたび「紀宝町地域水道ビジョン」の素案がまとまってきましたので、素案に対するみなさんからの意見を募集します。

【意見募集期間】

1月15日（月）～1月31日（水）

【縦覧場所】

環境衛生課窓口、または町ホームページで公表

【意見の提出方法】

以下のいずれかの方法で提出してください。
様式は自由ですが、必ず住所、氏名を記入してください。なお、電話での受け付けは行いません。

①郵送 紀宝町鶴殿324番地 環境衛生課宛

②FAX 32-1102

③電子メール kankyo@town.kiho.lg.jp

④窓口へ直接提出 環境衛生課へ書面で提出

▶詳しくは、役場環境衛生課（☎33-0343）までお問い合わせください。

臨床検査技師・薬剤師

紀南病院組合職員を募集します

紀南病院では、下記のとおり職員を募集します。

◆職種および人員

①臨床検査技師……………1名

②薬剤師……………1名

◆受付期間 随時

（平日 午前8時30分～午後5時15分）

◆受付場所 紀南病院総務課

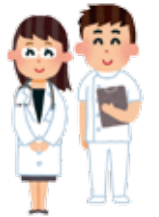
※試験申込書は、上記受付場所にて配布、または紀南病院ホームページからダウンロード。

◆採用予定日 応相談

◆試験実施日 随時

◆受験資格

- ・①は昭和52年4月2日以降に生まれた者
 - ・②は昭和47年4月2日以降に生まれた者
 - ・募集職種の有資格者または採用予定日までに資格取得見込みの者
 - ・地方公務員法第16条の欠格条項に該当しないこと
- ▶詳しくは、紀南病院総務課（☎05979-2-1333）までお問い合わせください。



町の未来を決める大切な一票

1月28日は、紀宝町長選挙の投票日です!!

任期満了（平成30年2月4日）に伴う「紀宝町長選挙」は、1月23日（火）に告示、1月28日（日）が投票日です。町の未来を決める大切な一票です。棄権せず自らの意思で投票しましょう。



◆投票できる方

紀宝町の選挙人名簿に登録された平成12年1月29日以前に生まれた日本国民で、平成29年10月22日以前から引き続き3か月以上、紀宝町に住民票がある方（※投票日までに町外に住所を移した場合には、投票することができません。）

◆投票時間

投票所により閉鎖する時刻が異なりますので、ご注意ください。

投票区	投票所の名称	投票時間
第1	桐原生活改善センター	午前7時～午後6時
第2	高齢者生産活動センター(平尾井)	午前7時～午後7時
第3	大里多目的集会施設	午前7時～午後7時
第4	高岡防災センター	午前7時～午後7時
第5	鮎田構造改善センター	午前7時～午後7時
第6	北檜杖多目的集会施設	午前7時～午後6時
第7	浅里生活改善センター	午前7時～午後6時
第8	中村多目的集会施設	午前7時～午後7時
第9	成川生活改善センター	午前7時～午後7時
第10	神内構造改善センター	午前7時～午後7時
第11	上野農事集会所	午前7時～午後7時
第12	井田公民館	午前7時～午後7時
第13	紀宝町役場本庁舎	午前7時～午後7時

◆期日前投票

投票日当日に仕事や旅行などで投票できない予定の方は、「期日前投票」ができます。

【期間】 1月24日（水）～27日（土）

午前8時30分から午後8時まで

【場所】 紀宝町役場本庁舎1階 町民ホール

◆不在者投票

入院または施設に入所されている方、身体に重度の障がいのある方、仕事や学校などで町外に住んでいる方は、以下のとおり「不在者投票」ができます。

・病院や施設での不在者投票：指定された病院や施設に入院（入所）中の方は、その施設内で投票することができます。院長または施設長にお申し出ください。

・郵便による不在者投票：身体に重度の障がいのある方で、要件を満たして「郵便投票証明書」の交付を受けた方は、自宅で投票をすることができます。

・滞在地での不在者投票：紀宝町に住所があり選挙人名簿に登録されている方のうち、町外に滞在中の方は、事前に請求をすれば、滞在先の市区町村の選挙管理委員会で投票することができます。

▶詳しくは、紀宝町選挙管理委員会（役場総務課内☎33-0333）までお問い合わせください。

自動車・自転車・歩行者の安全な通行を目指して

自転車通行空間を整備します



紀宝バイパス設置事例

国土交通省、警察庁では、主要な路線を対象に自転車通行空間の整備を進めています。

これは、自転車が日常生活における身近な移動手段であり、多くの人々に利用されているものの、自転車事故においては7歳～18歳が事故の当事者となることが多く、町内においてもこの10年間で約100件の自転車関連事故が発生しており、自転車が安全に通行できる空間は、未だ整備途上であることから行っています。

◆整備の内容

自転車の通行する箇所を明示するため、主要な道路の路面に矢羽根型路面標示や自転車の絵文字などを標示。



矢羽根型路面標示



自転車の絵文字

◆ドライバーの方へ

• 車道の左側は、自転車が通る空間であることを認識し、自転車に十分注意し、運転しましょう。

◆自転車を利用する方へ

• 自転車は車道が原則ですが、次の場合は歩道を通行できます。ただし、歩行者を優先し安全運転を心がけましょう。



普通自転車歩道通行可の標識

- (1) 歩道に「普通自転車歩道通行可」の標識があるとき
- (2) 子どもや高齢者などが自転車を運転するとき
- (3) 車道または交通の状況から、安全上やむを得ないと認められるとき

- 車道を通行するときは左側を通行しましょう
- 子どもはヘルメットを着用しましょう
- 交通ルールを守りましょう

▶詳しくは紀勢国道事務所（☎0598-52-5367）までお問い合わせください。

素敵な出逢いを求めているあなたに

オトナのバレンタインパーティ参加者募集中

町では、出逢いを前向きに考えられている独身の男女を対象に、出逢い交流イベント「オトナのバレンタインパーティ」を開催します。

【日時】 2月11日（日）午後6時～9時

【会場】 道の駅 紀宝町ウミガメ公園

【募集人数】 20名（独身男女各10名）程度

※町外の方も歓迎。申込多数の場合は抽選。

【参加資格】 以下の4項目を全て満たしている方

- 30歳から45歳までの方
- 独身の方
- 出逢いを前向きに考えられている方
- プロフィールカード作成のため、顔写真1枚を提供できる方

【ドレスコード】

男性はスーツ、女性はワンピース等を着用し、ご参加ください。

【内容】 自己紹介、立食、チョコレートパーティなど

【参加費】 男性 2,000円 女性 1,000円

【申込方法】

住所、氏名、年齢、性別、職業、電話番号をご記入のうえ、メールかFAX、または電話にて、下記までお申し込みください。

【申込期限】 1月19日（金）午後5時まで

▶お申し込みは、役場企画調整課（☎33-0334、FAX 32-1102、メール kikaku@town.kiho.lg.jp）まで。※メールの場合、件名は「バレンタイン」としてください。

確定申告の事前提出や申告に関する質問などを受け付けています

尾鷲税務署による事前申告相談会を開催

個人事業者で営業所得がある方や、農業所得がある方、住宅借入金等特別控除の適用を受ける方、年金所得者、災害により家屋などに被害を受けられ雑損控除の申告のある方、その他申告についての相談のある方を対象に、下記の日程で事前申告相談を受け付けます。

申告相談を希望される方は、帳簿や領収書、土地の売買契約書、源泉徴収票など平成29年中の所得がわかるもの、社会保険料控除証明書、印鑑、その他必要書類をご用意のうえお越しください。

なお、町が開催する所得税・町県民税の相談会場等については来月号の広報にてご案内します。

◆尾鷲税務署による事前申告相談会

月/日	場所	時間	対象
2月5日（月）	役場 2階 小会議室	午前9時30分～午後4時	・個人事業者で営業所得、農業所得などがある方 ・住宅借入金等特別控除の適用を受ける方 ・公共事業により土地建物などを譲渡された方 ・その他申告についての相談のある方
2月6日（火）	役場 2階 小会議室	午前9時30分～午後4時	・年金所得者（医療費控除や社会保険料控除などの適用を受ける方） ・公共事業により土地建物などを譲渡された方 ・その他申告についての相談のある方

●確定申告時にマイナンバーの記載が必要です

平成28年分以降の確定申告を行う際には、本人および被扶養者のマイナンバーの記載、本人確認書類の提示が必要となっていますので、次の例を参考にしてください。

◆本人確認（番号確認と身元確認）に必要な書類の例

【例1】 マイナンバーカード（個人番号カード）



【例2】 通知カード+身分証明書（運転免許証、健康保険の被保険者証など）



+



または



●確定申告書等作成コーナーで申告書が作成できます

国税庁ホームページの「確定申告書作成コーナー」で、申告書を作成することができます。

所得税の確定申告書作成コーナーは、24時間利用可能で、初めての方でも操作がしやすく、税額や保険の控除額などが自動で計算されますので、手書きで申告書を作成されていた方や平日お仕事でお忙しい方は、ぜひご利用ください。

作成した申告書は、印刷して尾鷲税務署に郵送するか役場税務住民課窓口を持参することなどで提出できます。

また、個人番号カードを取得すれば、自宅のパソコンから直接e-Taxにより確定申告のデータを送信することができます。e-Taxで送信すれば、本人確認書類の添付は不要です。

▶詳しくは、尾鷲税務署個人課税部門（☎0597-22-2224）、または役場税務住民課（☎33-0337）までお問い合わせください。

清掃時期にあわせた 寄付の申請がお得です

寄付直前の清掃は 申請者の負担です

町営浄化槽整備推進事業では、平成20年4月までに設置済みの合併処理浄化槽について、町による維持管理を希望された場合、その浄化槽を町に寄付する形で浄化槽の所有権を町に移管する「寄付採納制度」を行っています。

町営浄化槽整備推進事業では、平成20年4月までに設置済みの合併処理浄化槽について、町による維持管理を希望された場合、その浄化槽を町に寄付する形で浄化槽の所有権を町に移管する「寄付採納制度」を行っています。

表① 月々の使用料

浄化槽の種類	通常	65歳以上のみの世帯
5人槽	3,800円	2,000円
7人槽	4,800円	2,500円
10人槽	6,200円	3,100円

※ 11人槽以上の使用料については、役場環境衛生課までお問い合わせください。

Purified

寄付の手続きをすることで、同事業で設置した浄化槽と同じく、使用料(表①参照)を負担いただき、清掃や保守点検、法定検査などの維持管理を町が行っていきます。浄化槽の寄付を希望される方は、まず、役場環境衛生課、または紀宝町下水道サービス(株)のどちらかに連絡ください。担当職員が申請書を持って説明に伺います。申請書提出後は、浄化槽やプロアーが正常に機能しているかを確認し、申請者の方の負担で最終清掃(全量くみ取り)を行っていただき、寄付採納という形になります。詳しくは、役場環境衛生課(☎33-0338)までお問い合わせください。



環境衛生課 中野良太

町営浄化槽のここがポイント!!

2か月に1回は浄化槽を確認します

寄付の手続きをしていただくと、月々の使用料をご負担いただきながら、年3回の保守点検と年1回の薬剤確認、年1回の清掃(くみ取り)、年1回の法定検査の合計年6回の作業を行い、浄化槽を適正に管理します。

また、プロアーなどの修繕費用も使用料金に含まれていますので、故障などの修繕も行っています。

地域おこし協力隊とは
町から委嘱を受け、都市部から町に移り住み、地域協力活動をとおり、地域の活性化を図る制度です。手塚さんは平成29年2月から地域おこし協力隊として、商工・観光で町を盛り上げるため、活動に励んでいます。

が設置されています。このかかしをもっとたくさん設置して、賑やかにしようというプロジェクトを考えています。

そこで、このプロジェクトにご協力いただける仲間を募集中です。雨や風に強いかかしを作って川沿いファミリーの仲間になりませんか？興味のある方は企画調整課にいる地域おこし協力隊のみなまでご連絡ください。みなさまのご協力をお待ちしています！

本年も地域おこし協力隊をよろしくお願いします！

フェイスブックで町の魅力を紹介

町歩きで撮影した写真などを紹介しています。もっと町の魅力や名産品をPRしていけたらと思っていますので、町のおすすめの景色、食べ物、面白い人、紹介させてもらえるお店など、どんどん教えてください！ページのフォローをお願いします！



紀宝町地域おこし協力隊 facebook

地域おこし協力隊 活動日誌

手塚花のつぶやき vol.10



地域おこし協力隊 手塚花

明けましておめでとうございます。暖かいと聞いていた三重県の冬も生活していると寒く感じるものですね。毎朝寒い寒いと、のそのそお布団から這い出ています！

1月も関東にマイヤーレモンなどの営業に行く予定です！飲食店でレギュラーメニューにしてもらうためには、メニュー提案も必要だと思いますので、皮ごと使っているようなレモンが主役級のレシピがありましたら、ぜひ教えてくださいませ。

また、鳥から魚を守るため毎年熊野川にかかし



熊野川を見守るかかしファミリー

Police 紀宝警察署 からのお知らせ

1月10日は110番の日

◆ご存じですか？ 警察相談 #9110

110番は、事件・事故にあったり、見たりしたときの緊急通報専用の電話です。緊急でない場合の相談は紀宝警察署または警察安全相談電話「#9110」までお電話ください。



◆110番通報の注意点

スマートフォンや携帯電話から110番をする際は、必ず立ち止まってから通話してください。また、落ち着いて事件・事故の内容、自分のいる場所、目標となる建物等を教えてください。

紀宝警察署 (☎33-0110)

Resources ごみは資源 のコーナー

ゴム製品や革製品は「燃料ごみ」の日に出してください

長靴などのゴム製品や革バッグ・革財布などの革製品は、固形燃料(RDF)の材料となるので、「燃料ごみ」の日に出してください。

また、革バッグなどに付いている、金具部分は必ず取り外して出してください。

お願い♪
金具の部分が取り外せない革バッグなどは、「資源にならないごみの日」に出してください。



環境衛生課 小山幸弘

役場環境衛生課 (☎33-0338)

Eco シリーズ ストップ地球温暖化 その107 家庭でできる温暖化対策

～できることから始めよう～

電気カーペット

冬の冷えがちな足もとの暖かさを保ってくれる便利な電気カーペット。購入するときは、部屋の大きさを考えて選びましょう。
使うときは分割して暖める機能を使い、設定温度も低めを心がけましょう。部屋から出るときはスイッチをオフにすることも忘れずに。
また、フローリングや畳などの上に電気カーペットを敷くときは、断熱マットをその下に敷くだけで、床から熱が逃げるのを防ぎ、同じ設定温度でもより暖かくなります。
▼詳しくは、役場環境衛生課(☎33-0338)までお問い合わせください。

ひと工夫でより暖かく



広さにあった大きさを
室温20℃の時、設定温度を「中」にして1日5時間使用した場合における、3畳用と2畳用のカーペットとの比較

年間削減効果	年間節約金額
電気 89.91 kWh CO ₂ 33.5 kg	約1,980円

【出典：財団法人エネルギーセンター／家庭の省エネ大辞典】

今月のテーマ

知ってほしい「里親」のリアル

三重県内には、親の病
気や事故、養育困難
などのさまざまな理由によ
り、保護者と一緒に暮らす
ことができない子どもたち
が約500人います。

県では、子どもたちを家庭
へ迎え入れ、あたたかい愛情
をもって、育てていただける
「里親」を募集しています。

保護者と一緒に暮らすこ
とができない子どもたちの
多くは、それまで住んでい
た地域を離れ、児童養護施
設などで生活しています。

しかし、地域(校区)に
里親がいれば、転園・転校
などをするこなく、住み
慣れた地域で生活を続ける
ことができます。

このため、11中学校区1
養育里親”を目標に、県では
里親制度の普及啓発に取り組
んでいます。

●里親の種類

◆養育里親
保護者と生活ができるよ
うになるまで、または自立
して生活できるようになる
まで(原則18歳まで)養育
する里親です。

養育期間は、1か月未満
の場合もあれば、数年間の
場合もあり、さまざまです。

◆養子縁組里親

養子縁組によって養親と
なることを希望する里親で、
養子縁組が成立するまで里
親として養育します。

その他、専門里親、親族里
親があります。また、施設で
生活している子どもを、週末
や夏休みなどに、数日間里親
などの家庭で預かっていただ
く事業を実施しています。

●里親説明会

里親さんの話を聴いてみ
ませんか。事前申し込みは
不要です。お気軽にご
参加ください。

【日時】1月21日(日)
午後1時～3時

【場所】熊野市文化交流センター

▼詳しくは、役場福祉課(☎
33-0339)までお問い合わせ
ください。



図書館だより

今月のおすすめ図書 テーマ“犬にまつわる ほっこりする本”



100匹のいぬ 100匹のなまえ
チンロン・リー/作・絵
きたやまようこ/訳 フレーベル館
100匹の犬たちと暮らして
いる幸せな女性のお話。
100匹それぞれ名前と個性
があり大切にされている、
愛情あふれる美しい絵本。



だれも知らない犬たちのおはなし
エミリー・ロッダ/著 さくまゆみこ/訳
山西ゲンイチ/絵 あすなろ書房
飼い主が出かけた後、犬た
ちは何をしているのでしょ
うか?「デルトラ・クエス
ト」シリーズでおなじみの
著者による楽しい物語。



小犬のピピン
ローズマリ・サトクリフ/作 猪熊菜子/訳
小野かおる/絵 岩波書店
イギリスを代表する児童文
学者である著者が紡ぎだす、
怖がりやのチワワ犬小犬の
ピピンと飼い主の心温まる
奇跡の物語。



犬ぼんぼん
毛糸を巻いて作る表情ゆたかな動物
trikotri/著 誠文堂新光社
毛糸を巻いて作る「ぼんぼ
ん」で、リアルでかわいい
犬たちが作れます。いろい
ろな種類の「犬ぼんぼん」
の作り方を多数紹介。

今月のおはなし会
1月27日(土)
0歳児 10:00～10:30、1歳以上 11:00～11:30
3歳以上 13:30～14:00、小学生 14:00～14:30

◆ 鶴殿図書館 (☎32-4646)
◆ 利用時間: 9:30～18:00
◆ 休館日: 毎週月曜日・祝日・毎月最終木曜日

◆ **ものがたりライブ**
図書館では、児童書作家の
杉山亮さんを招き、「ものがたり
ライブおはなし」を開催します。
【日時】1月18日(木)
午後7時から8時まで
【対象】小学生以上
【場所】鶴殿図書館2階研修室

◆ **天体観望会**
図書館では、三重大学名誉
教授の為永辰郎先生を招き、
天体観望会を開催します。
【日時】1月20日(土)
午後6時30分から7時30分まで
【対象】小学生以上
【場所】ふるさと資料館前広場
▼申し込みは鶴殿図書館まで。

Branch 移動支所をご利用ください

お住まいの近くで、役場業務が利用できます

移動支所では、表①の日程で住民票、印鑑証明、納税証明書などの申請受付事務(交付は後日)や町税、国民健康保険税の収納事務、各種届出事務などを受け付けます。
また、町内の3郵便局(紀伊井田、御船、相野谷)において、住民票発行などもできます。

表①: 1月の移動支所開設日程 赤色は、移動図書館も開設

開設日	会場	開設時間
月曜日	15日	桐原生活改善センター 9:00～10:15
	22日	平尾井高齢者生産活動センター 10:30～11:45
	29日	大里多目的集会施設 13:30～14:45
		上野農事集会所 15:00～16:15
火曜日	9日	浅里生活改善センター 9:00～10:15
	16日	北松杖多目的集会施設 10:30～11:45
	23日	中村多目的集会施設 13:30～14:45
水曜日	10日	阪松原生活改善センター 9:00～10:15
	17日	永田青年クラブ 10:30～11:45
	24日	井田公民館 13:30～14:45
	31日	地下集会所 15:00～16:15
木曜日	4日	上地多目的集会施設 9:00～10:15
	11日	下地生活改善センター 10:30～11:45
	18日	茶屋地構造改善センター 13:30～14:45
	25日	下り場集落センター 15:00～16:15
金曜日	5日	高岡防災センター 9:00～10:15
	12日	
	19日	鮎田構造改善センター 10:30～11:45

▶詳しくは、役場税務住民課(☎33-0337)までお問い合わせください。

Quiz 広報クイズ

- 【問題】
- ①紀宝町地域〇〇ビジョン(案)パブリックコメントを募集
 - ②緊急でない場合の警察相談は#〇〇〇〇
 - ③〇〇〇による窒息事故にご注意
 - ④〇〇歳になったら国民年金
 - ⑤今月の「紀の宝みなと市」は、1月〇〇日



不知火

1月号の当選者へは
抽選で左記の物が当たります

◆ **応募資格**
紀宝町内に在住の方

◆ **応募方法**
ハガキかメール(koho@town.kiholg.jp)で、クイズの答えら問分(〇の中に入る数字や文字)と、住所、氏名、年齢、電話番号、町や「広報きほう」についてのひと言を書いて、役場企画調整課広報係(〒519-5701 紀宝町鶴殿324)まで応募してください。正解者の中から、抽選で5名の方に、上写真の「町の特産品」をお贈りします。

◆ **締め切り**
1月12日(金)必着 (当選者の発表は、来月号のこのコーナーで)

■ **12月号の正解**
①紀宝 ②架空 ③1540 ④災害 ⑤9

■ **12月号当選者**
(応募総数22通・正解者22人 賞品は「アカメレンジャーぬいぐるみ」)

- ・竹鼻 静さん(神内)
- ・前田 佳織さん(井田)
- ・二村 凱子さん(成川)
- ・小西 雅美さん(大里)
- ・田中 光男さん(鶴殿)

▼詳しくは、役場企画調整課 広報係(☎33-0334)まで。



koho@town.kiholg.jp



今月のテーマ

おもちによる窒息事故にご注意

年 未年始におもちを食べる機会が増え、特に高齢者や子どものおもちによる窒息事故が多く発生する時期でもあります。窒息事故の予防のポイントを知って、安全におもちを食べて楽しいお正月を迎えましょう。

◆窒息事故を防ぐために

- おもちは、小さく切り、急いで飲み込まず、ゆっくりよく噛んでから飲み込みましょう。
- 高齢者や子どもと一緒に食事をする際は、ときどき食事の様子を見て注意を払いましょう。

◆もしもの時の応急手当の方法
おもちがのどに詰まって声を出せず、息が苦しい様子があれば窒息と判断し、ただちに行動しなければなりません。

- 119番通報するよう誰かに頼み、ただちに次の2つの方法を数回ずつ繰り返し、おもちが取れるか、窒息した人の意識がなくなるまで行います。
- 窒息した人が咳をすることができれば、おもちの除去にむっとも効果的なため、できるだけ咳を続けさせます。

1 腹部突き上げ法



• 窒息した人を後ろから抱えるように腕を回し、片手で握りこぶしを作り、その親指側を傷病者のへそより上のみぞおち(臍)に当てる。

- その手をもう一方の手で包むように握り、すばやく手前上方に向かって圧迫するように突き上げる。

2 背部叩打法



• 背中を叩きやすいように窒息した人の横に回り、手の付け根で肩甲骨の間を力強く、何度も連続して叩く。

◆ポイント

- 妊婦や乳児に行う場合や、窒息した人が横になつたまままで自力で起き上がれない場合は、2の背部叩打法を行います。

Cooking

楽しく、おいしい簡単料理♪ その124



今月のお料理

おもちをアレンジ♪ 変わりピザもち

今回は、お正月には定番のおもちを使ったレシピの紹介です。
おもちは炭水化物が主成分で、エネルギー源となります。今回のように卵やチーズなどと組み合わせることで、おもちに少ないたんぱく質も補えます。
また、卵の主成分はたんぱく質と脂質で、ビタミンAやビタミンB2の働きで、体力増強や免疫力の向上が期待できます。そのため、受験生にもおすすめです。



One Point Advice オープンやホットプレートでも作れます♪

エネルギー (1人あたり): 約212kcal
塩分: 約0.7g

【作り方】

- ① もちは約5分水につけておく。
- ② 卵とチーズをまぜておく。
- ③ フライパンに油を熱し、おもちを並べ、弱火～中火で焼く。
- ④ おもちがやわらかくなったら、ねぎと削り節をふりかける。
- ⑤ さらに②を上からかけ、ふたをして火が通ったら裏返し、卵に火が通ったら完成。お皿に盛り付け、しょうゆをかける。

【材料 (2人分)】

- おもち … (切りもち) 2個
- ねぎの小口切り … 1/4本
- 削り節 … 小1/2袋
- しょうゆ … 小さじ1
- ピザ用チーズ … 20g
- 卵 … 1個
- 油 … 小さじ1/2

Cooking

Calendar Health January Calendar 1月の健康カレンダー

介護予防事業 (対象: 65歳以上の方)

日	会場と開催時間
◆ 小さなボールをつかった健康運動教室	
4日	鶯殿地域交流センター (午前10時～11時)
11日	上地多目的集会施設 (午前10時～11時)
17日	成川生活改善センター (午前10時～11時)
18日	平尾井生産活動センター (午前10時～11時)
25日	井田公民館 (午前10時～11時)
◆ 健康長寿ヨガ	
5・12・19・26日	鶯殿福祉センター (午前10時45分～11時45分)
◆ 貯筋運動 (腰筋と下肢筋力をつけるための運動)	
5・12・19・26日	保健センター (午後0時30分～2時30分)
22日	大里多目的集会施設 (午前9時30分～11時)
◆ 新しい料理レシピづくり	
22日	飯盛多目的集会施設 (午前9時～11時30分)

※ 要予約: 詳しくは、地域包括支援センター (☎33-0175) まで。

子どもとお母さん (会場 紀宝町保健センター)

日	内容と開催時間
16日	7・8か月離乳食教室 (午前10時～11時30分)
23日	すくすく育児相談 (午前9時30分～11時30分)

※ 要予約: 詳しくは、保健センター (☎32-3700) まで。

1月の休日救急当直医

日	病院名	内科・外科
1日	玉置整形外科	☎(22)6172 外科
2日	米良クリニック	☎(21)7878 外科
3日	湊口医院	☎(31)6660 内科
7日	ましようクリニック	☎(29)7800 小児科
8日	すずき子どもクリニック	☎(28)0111 小児科
14日	みね内科クリニック	☎(22)5551 内科
21日	真砂小児科	☎(29)7313 小児科
28日	新谷クリニック	☎(23)2226 外科
日・祝	紀南医師会 応急診療所	☎0597(88)1001 内科

※ 変更する場合がありますので、確認のうえ受診してください。
※ 診療科目が異なる場合は、三重県救急医療情報センターコールセンター (☎059-229-1199) にご相談ください。

Dentistry

竹田歯科衛生士の歯の健康ひとロメモ その143 今月のテーマ

歯周病治療で血糖コントロール

歯を大切にしようね♪



歯 周病は糖尿病の合併症の一つで、糖尿病を患う方は歯周病になりやすく、また重症化しやすいことがわかってきました。また、歯周病になると血糖値をコントロールしにくくなるとも言われています。

歯周病の原因は、歯みがきが十分でないときに歯の周りに付く歯垢に含まれる歯周病菌です。歯周病はほとんど痛みもなく、じわじわと進行します。

歯周病が進行して、歯がぐらついたり歯を失うと、固いものが食べられず、普段の食事がやわらかい食べ物中心になったり、よく噛まずに飲み込んでしまうようになりやすくなります。やわらかい食べ物は歯垢を蓄積しやすく、歯周病がより悪化する原因になります。

さらに、このような食事のとり方は、食後に血糖値が急激に上昇する「食後高血糖」が起こりやすくなります。

歯周病の治療をすると血糖値が改善するともいわれています。糖尿病と歯周病を同時にきちんと治療して将来の快適な生活につなげましょう。



大人気だった釣り堀

Town topics
12 / 9

釣り堀など多くの人で賑わう

「紀の宝みなと市」5周年記念市を開催

新鮮な海産物や農産物、弁当、惣菜、フリーマーケットなどで人気の「紀の宝みなと市」が12月9日、5周年記念市として鵜殿港で開催されました。

記念市では、普段のみなと市に加え、青森県藤崎町から直送された、りんご「ふじ」の販売や、地元ママサークルのフリーマーケットなど、10店舗が並びました。

イベント会場では、太鼓の演奏や、ダンス、紀宝町公式キャラクターのカメレンジャーとの記念撮影会などが行われました。また、昨年大人気だった釣り堀も行われ、参加者たちはタイやヒラメなど大物の魚を狙い、水しぶきを浴びながら釣りを楽しみ、会場は多くの来場者で賑わっていました。

町出身の榎本響さんが副キャプテンを務める

三重高校が全国選手権に出場

町出身の榎本響さんが副キャプテンを務める三重高校サッカー部は、11月11日、第96回全国高校サッカー選手権三重県大会で優勝し、全国選手権の出場権を獲得しました。

榎本さんは、小学1年生から紀宝FCに入団し、中学校では紀州エスフォルソFCに在籍しながら、矢渕中学校のサッカー部の練習にも参加。全国を目指し三重高校に入学しました。「優勝できたのも監督、スタッフ、親をはじめ、応援してくれた方々、僕を育ててくれたみなさん、これまでに出会った仲間達のおかげです。みんなの分までがんばってきます。」と話していました。

全国高校サッカー選手権では三重高校は1月2日、栃木県代表の矢板中央高校と初戦を行います。

榎本さんの活躍を期待し、みんなで応援しましょう！



副キャプテンとして活躍する榎本さん

Town topics
11 / 11

ナニ・ヴァイ・リノ・美紀子フラスタジオが宝寿園を訪問

フラダンスで高齢者を慰労

ナニ・ヴァイ・リノ・美紀子フラスタジオは11月26日、宝寿園を訪れ、フラダンスショーを行いました。

これは、入所している高齢者に楽しんでほしいという思いから行われたもので、アイラブハワイなど3曲のフラダンスを披露しました。

代表の井本美紀子さんは「一生懸命見て、楽しんでくれたのが伝わってきて、こちらこそ感謝したい気持ちでいっぱいです。フラダンスは明るい音楽に合わせて楽しく体を動かすので、次の機会には、見てもらうだけでなく、一緒に踊れればと思います」と話していました。

Town topics
11 / 26



息のそろったフラダンスショー



逃げることの重要性を説く大村団長

Town topics
12 / 2

来るべき大地震に対する備えを

防災フォーラム in 紀宝を開催

町は12月2日、まなびの郷において、防災フォーラム in 紀宝を開催しました。

これは、近い将来に発生が危惧されている南海トラフの地震発生に備え、「命を守るためにはどのような行動をとればよいか」を、今一度考えてもらうために開催しました。

フォーラムは、内閣府参与・愛知工業大学教授の横田崇氏、宮城県岩沼市消防団団長の^{おむらのぼる}大村昇氏による講演と、パネルディスカッションの2部構成で開催し、参加した約200人は真剣なまなざしで講師の話聞いていました。

東日本大震災を経験した大村団長は、被災したときの状況を真直に説明し、「大丈夫だと過信せず、早く、高い場所へ逃げてください」と話していました。

さまざまな角度から健康チェック

「健康チェックデー」を開催

町は11月26日、紀宝町保健センターにおいて、「健康チェックデー ～はかって、わかって、きづいて、健康にかわる～」を開催しました。

これは、自分の体をさまざまな角度からチェックすることで、今の自分の体の状態を客観的に知ってもらい、生活改善に役立ててもらうことを目的に開催したものです。

歯と口の健診・ストレステスト・血液検査・骨密度測定・血管指標測定定などのほか、ママサークルによるフリーマーケットも同時開催され、来場した約400名の参加者たちは気軽に楽しく、健康チェックを行っていました。

Town topics
11 / 26



測定をする参加者

地方自治法施行70周年記念

紀宝町が総務大臣表彰を受賞

町は11月20日、東京国際フォーラムで開催された地方自治法施行70周年記念式典において総務大臣表彰を受賞しました。

これは地方自治の伸展および住民の福祉の増進に務めた団体および個人に対して表彰されるもので、紀宝町は紀伊半島大水害での甚大な被害を教訓に事前防災行動計画（タイムライン）を全国に先駆けて作成し、災害対策の強化に取り組むなど、住民の安全、安心の確保に努めていることから受賞となりました。

受賞にあたり、西田町長は「今回の受賞は、行政だけの力ではなく地域の力、町民のみなさまの力が一体となったことが認められたものと思っています」と話していました。



総務大臣表彰を報告する西田町長ら

Town topics
11 / 20



かりや こうしろう
仮家 光史郎 くん (大里)

平成27年1月1日生まれ
宏和さん & 弘子さんの長男

こんにちは！光史郎です。小さいころから色んな車と車が大好きで、田植えの時期には、じいじとトラクターに乗るのが好きです。家族で色々な乗り物に乗りに行こうね。いつまでも元気で笑顔いっぱいの光史郎でいてください♡…お母さんから



きゅうはらことは
久原 采花 ちゃん (井田)

平成27年1月6日生まれ
健志さん & 綾香さんの長女

かわいいものが大好きなこっちゃんです。兄ちゃんの後を追いかけて兄よりも活発にはしゃいでいます！弟のお世話をしてくれたり、ご飯ができたなら何も言わなくても手伝ってくれたり、とても気が利く姉ちゃん。こっちゃんいつもありがとう♡…お母さんから

【募集】満3歳の誕生日を迎える子ども(平成27年3・4月生まれ)を募集します。ご希望の方は、広報係(☎33-0334)までご連絡ください。申込期限は1月31日(水)まで。

自然とともに育った幼少時代

森倉 靖成さん(井田)

私は小さいころ相野谷に住んでおり、小学校時代には四季折々の豊かな表情を見せる自然の中で遊び、育ちました。
『春』、下校途中に山菜採り。雑草混じりのわずかな山菜を母はうまくおかずにしてくれました。
『夏』、朝から晩まで毎日川遊び。
全身真っ黒に日焼けしていました。名所「切り株」は、時代が変わっても子どもたちの挑戦の場です。
『秋』、秋の相野谷は何と言っても「たばらして」。山から月が出るのを合図に一齐にスタート。月の明かりを頼りに村中走り回り、日ごろ買えないお菓子や里



PROFILE

もりくら やすなり さん

四季折々の豊かな自然の中でさまざまな体験をして育った森倉さん。「子どもたちにも大いに自然や地域の文化に触れ合い、楽しみながら伸びやかに育ってほしいですね」と話していました。



毎年参加している井田の秋祭りの様子

芋、柿などを大きな袋にいっぱいもらって帰りました。神社の秋祭りでは仲間と俵の取り合いうばい合い。結局、俵の端切れだけを持ち帰ったことも。

『冬』、学校付近の凍った池でアイスホッケー。長グツをはき、手造りステイックを手に取り、仲間たちと泥だらけになって遊んでいました。お正月には毎年父と兄弟で大烏帽子山へ登山。頂上から見る日の出は何とも神々しかったです。

中学生のときに井田へ引っ越しました。当時、井田の浜では地引き網漁が盛んで、たくさん魚が捕れました。早朝から昼過ぎまで漁の手伝いに行くこともあり、網を引っ張ったり、魚を取り上げたりなど結構ハードでしたがお小遣いがもらえました。獲物が少ないときは、捕れたての魚を現物支給でもらったことも。昔の井田の浜では、凧揚げや魚釣りは浜のご

でも楽しめました。松林があるところで自転車道を「松ぼっくり戦争」。慣れない海釣りに挑戦し、自分の頭や足のスネを釣って大騒ぎしたことも懐かしい思い出です。

高校進学を機に町を離れ、20年余りを他の土地で過ごし、12年前に家族6人で、思い出あふれるこの町に帰ってきました。子どもたちも地域の方々に「お世話になりました」から、豊かな自然の中で、身も心も伸びやかに成長してくれています。

これからも地域のみなさんと丸く優しい心で繋がりがあっていければと思います。

2月号は井田の蔵本幸紀さんです。森倉さんからは、「祭りではいつも楽しい仮装にノリノリなパフォーマンスありがとう！これからも一緒に井田を盛り上げていきましょー!!」

子どもたちと一緒に成長したい

宮本 杏子 さん(鞆殿・24歳)

◆お仕事は？

今年の9月からうどの幼稚園で働いています。子どもたちがすぐ元気すぎて大変なこともあります。周りの先生方もいろいろ助けてくれていて、何より子どもたちといろんなことにチャレンジしていく中で、学ぶことが毎日たくさんあることが楽しいです。

◆趣味は？

海を見るのが好きなので、ときどき気分転換に海を見に行きます。

◆理想のタイプは？

一緒にいて楽な人、ごはんを一緒においしく食べられる人です。

◆旅に行くとしたら？

ボリビアのウユニ塩湖に行くと、湖が鏡のように空の景色を映し出した神秘的な景色を一度見てみたいです。

◆今の目標は？

今の仕事を精一杯がんばることと、将来的には小学校の教員を目指しているため、教員採用試験の合格に向けて努力してまいります。

◆町にしたい

のんびりとした雰囲気があったり、人が温かいところが好きです。もっとたくさんの方に来てもらうって盛り上がりしてほしいですね。





1月号

町の人口 - population -	
平成29年11月末現在 (前月比)	
人口	11,223 (-10)
男	5,259 (+4)
女	5,964 (-14)
世帯	5,329 (-2)
	(外国人を含む)

主な電話番号 - telephone -

役場総務課	(33)0333
役場企画調整課	(33)0334
役場総務課(防災対策)	(33)0335
役場産業建設課	(33)0336
役場税務住民課	(33)0337
役場環境衛生課	(33)0338
役場福祉課	(33)0339
役場出納室	(33)0340
教育委員会	(33)0341
議会事務局	(33)0342
役場環境衛生課(水道)	(33)0343
地域包括支援センター	(33)0175
保健センター	(32)3700
相野谷診療所	(34)0011
鶴殿図書館	(32)4646
まなびの郷	(32)0241
神内福祉センター	(32)2023
鶴殿福祉センター	(32)0957
子育て支援センター	(32)4688
防災行政無線(フリーダイヤル)	0120-334-119

おかけ間違いのないように!

まどぐち国民年金

◆20歳になったら国民年金

国民年金は、年をとったとき、病気や事故で障がいが残ったとき、家族の働き手が亡くなったときに、働いている世代みんなで支えようという考えで作られた仕組みです。

国民年金は20歳以上60歳未満の方の加入が義務付けられ、保険料を納める制度です。国が責任を持って運営するため安定していて、年金の給付は生涯にわたって保障されます。20歳になったら、忘れずに国民年金の加入手続きをしましょう。

なお、学生の方には「学生納付特例制度」があります。

場合、町の災害見舞金の支給対象となる場合、被災者生活再建支援制度の支援等を受けていない場合に限り、
なお、台風第21号により被災し、当制度の対象となる方には別途通知します。
▼詳しくは、県防災対策部災害対策課(☎059-224-2189)までお問い合わせください。

消防サイレン吹鳴のお知らせ

平成30年紀宝町消防出初式の開催にあたり、次のとおり消防サイレンを吹鳴します。

【日時】 1月3日(水) 午前8時
【吹鳴方法】 吹鳴15秒、休止6秒を3回

※消防出初式は午前9時30分からまなびの郷で開催します。
▼詳しくは、役場総務課防災対策係(☎33-0335)までお問い合わせください。

ワンコインコンサート「世界が目撃するハーブの申し子」

熊野古道センターでは、楽しいトークを交えながら短めの曲で、1時間を気楽に過

消費者問題研修会を開催

町では紀宝警察署職員による最近の紀宝町での消費者問題の動向紹介と、町高齢者地域見守り隊による消費者問題の寸劇を開催します。

せるカジュアルコンサートを開催します。お友達を誘って、ランチタイム前後のひと時を楽しんでみませんか。
【日時】 2月1日(水) 午前11時30分～午後0時30分

【場所】 熊野古道センター
【出演者】 東京交響楽団首席ハーブ奏者 景山梨乃氏
【入場料】 500円
【定員】 200名(要入場券・先着順)

※入場券は当センターにて販売しています。
▼詳しくは、熊野古道センター(☎0597-2512666)までお問い合わせください。

平成30年度償却資産(固定資産税)の申告

償却資産(事業用資産)を所有されている方は、地方税法第383条の規定により、毎年1月1日現在に所有している資産を、設置している市町村へ申告する必要があります。

※償却資産とは、土地・家屋以外の事業の用に供することができる資産(構築物、機械および装置、船舶、車両および運搬具、工具・器具、備品など)です。

【申告対象者】 平成30年1月

【日時】 1月31日(水) 午後3時～4時
【場所】 役場 大会議室
【参加費】 無料
【定員】 40名(要申し込み)
▼詳しくは、地域包括支援センター(☎33-0175)または、役場企画調整課(☎33-0334)までお問い合わせください。

水源地域内の土地取引は事前届出を

水源地域内の土地取引を行う場合は、三重県水源地域の保全に関する条例に基づき、30日前までに県に届け出を行うってください。届出が必要な水源地域については県の農林事務所森林・林業室にお問い合わせください。

浮魚礁の利用は登録が必要です

三重県が熊野灘沖合いに整備した浮魚礁を利用するには、登録が必要となります。平成30年度の利用登録受付は、2月1日(水)から2月28日(水)までです。
▼詳しくは、県水産振興事業団(☎059-228-1291)までお問い合わせください。

きぼうまちかどエクスサイズ

認知症予防に効果がある音楽体操を、ヤマハ音楽振興会専任トレーナーの指導で行います。ぜひご参加ください。
【対象】 65歳以上の方(介護保険の認定を受けていない方)
【受講料】 月額600円(運動開始月に、今年度分の年会費

▼詳しくは、三重県熊野農林事務所森林・林業室(☎0597-8916134)まで、お問い合わせされるか、「三重県 水源地域の保全」で検索して、ご確認ください。

県災害見舞金支給制度が創設

県では、豪雨や洪水などの自然災害により住んでいる家が被害を受けた方を対象に災害見舞金を支給する制度を創設しました。
金額は被害状況に応じ、全壊で10万円、半壊で5万円、床上浸水で2万円となります。

ただし、この見舞金は、県内のいずれかの市町で被災者生活再建支援法の適用がある

として納めていただきます。

【日時・会場】
① 1月5・12・19日、午前9時15分～10時15分、保健センター
② 1月5・12・19日、午前10時30分～11時30分、保健センター
③ 1月10・17・24日、午前10時20分～11時20分、まなびの郷
▼詳しくは、地域包括支援センター(☎33-0175)までお問い合わせください。

「無料法律相談」開催

【日時】 1月16日(火) 午後1時30分から3時30分までの間で、1人30分以内
【会場】 役場1階相談室
【予約方法】 1月9日(水)までに、役場総務課まで電話予約
▼詳しくは、役場総務課(☎33-0333)までお問い合わせください。

今月(1月)の「紀の宝みなと市」

【日時】 1月13日(日) 午前9時～11時
【場所】 鶴殿港
▼詳しくは、役場企画調整課(☎33-0334)までお問い合わせください。

紀宝町下水道サービス株式会社

浄化槽のご相談は
フリーダイヤル
0120-620-690

紀宝町鶴殿1375番地1
TEL: 0735-33-0360 (代)
FAX: 0735-33-0365
HP: http://www.pfi-kiho.jp/

出品者大募集!!

少量出品でも大歓迎。詳しくはご連絡ください。

ウミガメ公園
紀宝町井田568番地7 営業時間: AM8:30 ~ PM7:00

☎ 0735-33-0300

相続、贈与等登記全般、供託手続き等、ご相談ください。

司法書士事務所さいわい

司法書士 庄司幸

三重県南牟婁郡紀宝町井田2140番地
TEL: 0735-32-0228 FAX: 0735-29-7483
E-mail: shihoushoshi-yuki.s@clock.ocn.ne.jp

事務所にお越しの際は、事前にお電話ください。

訪問リハビリ・通所リハビリ

整形外科・内科・胃腸科・肛門科

とみむろクリニック

TEL: 0735-28-1030
院長: 医学博士: 富室徹哉 理学療法士: 松實祐太郎



笑顔の写メールコンテスト入賞者発表

今年も、新年を笑顔で迎えるべく、257人もの素敵な笑顔で表紙を飾っていただきました。たくさんの応募いただき、本当にありがとうございました。

ご応募いただいた方の中から、厳正なる審査の結果、特に素敵な写真として下記の方々が入賞されました。おめでとうございます。入賞者のみなさんには後日、町の特産品をお送りさせていただきます。

☆特選 (特産品5千円分)

中西有紀さん(鶺鴒殿)、廣田佳子さん(井田)、岡本美味さん(井田)

☆入選 (特産品1千円分)

野田美和さん(鶺鴒殿)、阪本あゆみさん(井田)、秋原由理さん(鶺鴒殿)、森岡あゆみさん(井田)、外屋博之さん(鶺鴒殿)、谷口豊さん(桐原)、登立奉子さん(大里)、下川佳乃子さん(鶺鴒殿)、植衣紗さん(井田)、西畑ゆくゑさん(井田)



ゆるキャラグランプリ にカメラランジャーと参加!

11月18・19日に開催されたゆるキャラグランプリ in 三重桑名・ナガシマリゾートにカメラランジャーといっしょに参加しました。イベントには個性あふれるゆるキャラたち約200体が集結し、各ブースにてグッズ販売やキャラクターのPR活動、決選投票のお願いを行いました。

カメラランジャーたちも、会場内にてPR活動を行い、来場者のかたといっしょに記念撮影を行ったり、他のゆるキャラたちと交流を深めたりしました。来場した方々によく「かわいい」と言っていたのですが、正面からパッと見ただけでは、カメのキャラクターであることになかなか気づかれなかったり…



ゆるキャラグランプリ in 桑名に参加

また、今回は特別イベントとしてゆるキャラのなわとび選手権があり、1分間に何回連続で飛べるかを競いました。カメラランジャーは最初の挑戦者として登場。雨が降りコンディションが悪いなか、なんと34回も連続で跳び会場を沸かせました。最終的には4位となり、大健闘しました。

今回のイベントでは、参考になることも多かったのですが、今後の活動に活かしていければと思います。なお、ゆるキャラグランプリの結果は、ご当地部門で681キャラ中400位でした。応援いただき、ありがとうございました。

